

能登半島地震支援活動報告（JDA-DAT 長野 第3チーム）

活動期間 令和6年2月9日（金）～2月13日（火）

活動場所 石川県能登町の避難所9か所

派遣者 JDA-DAT 長野リーダー3名：松尾竜太、大池奈津希、寺村睦美

2月9日（金）：移動日

08:00 長野県栄養士会事務局前集合、出発

13:00 石川県栄養士会着。支援活動の全体像について説明を受ける（動画視聴）

- ・奥能登（輪島市、能登町、珠洲市）：物資のニーズ吸い上げ、避難所巡回
2月中旬以降、行政の管理栄養士と連携し、行政としての栄養施策と個々の避難所の栄養支援を展開
- ・金沢市【いしかわ総合スポーツセンター】：約200床の老健・特養のイメージ。
3食提供、半年以上支援が継続される可能性あり、キッチンカー又は仮設厨房の設置を含め検討が必要。（スポセンから入院⇒退院先もスポセン）
- ・今後一般避難者スペースを縮小し、さらに支援必要な高齢者を拡大していく可能性もあり。介護度がついている人のほとんどはここに集まっている為、避難所には基本的にいないとのこと。
- ・支援車両⇒2/10（土）長野県は自家用車使用
2/11（日）以降はJDA-DAT号使用

13:30 石川県栄養士会事務局管理の物資倉庫確認

- ・液体ミルク、アルファ化米、野菜粉末はニーズ少ない（避難所に乳児いない）
- ・アレルギー対応食品、やわらか食随時提供可能（在庫少なくなってきた）

14:00 七尾宿舎に向け出発

15:40 七尾宿舎到着、橋本さん（石栄）から各地域の活動状況について情報提供

- ・活動内容については市町の管理栄養士から指示が出る。その指示に従い動くように（七尾拠点から指示することはないが相談には乗れる）
- ・珠洲：栃木、静岡、新潟。DHEATが中心になり支援団体のコーディネートをしている
- ・能登町：2/10～新たに支援に入るチームで活動（和歌山、長野、石川）
- ・今回のメンバーでライングループを作ること（珠洲班、能登班、橋本さん）
活動開始、終了の連絡はこのライングループで発信すること。
- ・物資は全員に行き渡る量を代表者等へ渡すこと（個々に配らない）。
箱ごと置かない（そのまま倉庫で眠ってしまうことも）足りないものを補填するイメージ

19:40 本日の活動チームからの共有と引き継ぎ（能登班：愛知、京都から申し送り）

【全体】・ガソリンは一日の活動終了後に満タンにしておく（17:30閉店が多い）

【能登】・町の管理栄養士から支援内容の指示がある

- ・巡回する避難所の一覧表、記録票、掲示物は町からいただける
- ・支援物資を被災者が自由に取るスタイルのところは、三色分類で整え、三色揃えて取っていただけるよう環境整備。食品庫（バックヤード）も見せていただけ、整理できるようなら、させていただく。

- ・生野菜が届いている避難所もある
- ・活動報告書、避難所状況記録、被災者健康相談票を使う
(いずれも町栄養士からの指定様式)
- ・個別の栄養相談は、結論はその場で出さず、町役場の管理栄養士に報告
- ・能登町役場はトイレが使える(紙は流さない)
- 【珠洲】・三色分類やっていないところもあるが、かわりに塩分控えめの啓発を実施
- ・1/28の訪問で置いた物資(ブイクレス、やわらか食)手つかずの状況。
物資を置く際は、必要なものを必要なだけを基本に判断するとよい。

20:45 各部屋へ戻り就寝準備等

宿舎の水道復旧(2/9からシャワーが使えるようになる)

2月10日(土) 活動1日目

06:30 宿舎出発。

08:40 能登町役場駐車場着。10:00のオリエンテーションまで車で待機

10:00 能登町健康福祉課管理栄養士とオリエンテーション

(代理:能登北部保健所管理栄養士)

- ・9:00~17:00で自分たちの都合の良い時間で活動
- ・2人以上で回る
- ・物資の環境整備と要支援者訪問(要支援者情報:メールを写真にとって訪問)
- ・報告書はその日ごとに、終了時に役場(健康福祉課)へ提出すること
- ・能登町は野菜不足対策のため野菜ジュースを推奨している。また、塩分過多予防のため、カップ麺の汁が捨てられる状況を確認してほしい。
- ・資料:報告書3種、物資の振り分けについて、避難所巡回計画、避難所一覧表、三色分類掲示物一式(巡回予定の9避難所分)

11:00~14:00 巡回と報告(2箇所)

- ・小木小学校
- ・小木地域交流センター(福祉避難所)

2月11日(日) 活動2日目

7:00 宿舎出発

9:00~13:00 巡回と報告(4箇所)

- ・柳田小学校
- ・岩井戸公民館
- ・小間生公民館
- ・上町公民館

15:00 パトリア(七尾特殊栄養食品ステーション) 物資積み込み

18:00 栃木県から珠洲市の支援状況の共有・ミーティング

- ・町村用の報告様式に、県用の報告様式が追加される
- ・何度も避難所を回る可能性があるため、次の班に繋がる関係作りも大切。

2月12日(月・祝) 活動3日目

7:00 宿舎出発

9:30～12:00 巡回と報告（3箇所）

- ・白丸公民館（津波被害あり）
- ・内浦分署2階
- ・不動寺公民館（青年海外協力協会 JOCA：NS 職常駐）

2月13日（火）移動日

8:00 宿舎清掃

物資の在庫確認

9:40 パトリアにトーアス号（JDA-DAT 災害支援車両）駐車
帰路（小杉 IC～信濃町 IC）